

あかね



親しき仲にも礼儀あり



日常生活の中で大切にしたいことの一つに、あいさつがあります。「北中生は、あいさつがいいですね」とお褒めの言葉をいただくこともあれば、「最近の中学生は自分からあいさつしない」と苦言をいただくこともあります。両方のご意見とも、子どもたちに関心を持って見守っていただいていることですから、感謝しなければなりません、苦言より賞賛が嬉しいことが確かです。

朝の立哨指導にいく際、先手のあいさつや、道路の反対側の歩道からもあいさつをしてくれる生徒も増えてきました。その反面、校内で先生方に対する言葉遣い対し、「お友達ですか」と問いただしたくなることもあります。生徒が公衆電話で保護者に迎えを頼む際、「早く迎えに来て」という言葉を聞くと、「人にものを頼むときには、迎えに来てくださいしょう」と突っ込みたくなります。日本語には、丁寧語、謙譲語、尊敬語など様々な言い方があります。外国の方にはそれが難しいのですが、狭い国で人々が仲良く暮らすために築いてきた必要な文化なのではないかと思われれます。仲が良いことと、礼儀をわきまえないことは同じではありません。「親しき仲にも礼儀あり」と言われるように、最低限の礼儀をわきまえないと、残念な人だと思われるのではないのでしょうか。ですから、時と場所、相手によってどんな言葉を使うべきか考え、行動することは大切です。

再来週には、1年の宿泊学習、2年の修学旅行、3年の職場体験学習と校外学習の本番を迎えます。感謝の言葉が出る人には、感謝する心が育ちます。感謝する心を持つ人は、他人からも感謝されます。各学年の校外学習が充実したものになるように、気持ちの良い思い出となるよう、感謝の気持ちを持ち、あいさつと言葉遣いに気を付けて臨んでほしいと思います。



10月の一事徹底

正しい身なりの徹底 ~自分の姿を見直す~

中間服への更衣期間は定めません。自分で考え、衣替えしてください。また、頭髪規定見直し後、極端な髪型の生徒は見ません。北中生として、入試に耐えうる姿として、正しく判断できる生徒でありましょう。

県総体出場おめでとう

先月の26日(木)、市陸上競技場周辺周回コースで開催された地区総体駅伝競技に本校からも男女4チーム(2チームはオープン参加)が出場し、健脚を披露しました。



天気が良すぎて暑さとの戦いでもありましたが、男女ともに見事準優勝に輝き、11月7日(木)指宿で開催される県総体へ出場することとなりました。



区間記録は次の通りです。

- 男子 1区2位 井上 連 3区2位 木山 奏夢 5区3位 大田 結悠
 - 女子 2区1位 橋口和加奈 3区1位 藤村 美紅 4区1位 流合 菜織 5区2位 山内 結希
- 残り1ヶ月余り鍛錬を重ね、自己ベスト目指して頑張りましょう。

奮闘、地区新人戦

今週の8日(火)、9日(水)の両日に渡り、地区中体連新人大会が開催され、本校部活動生が躍動しました。全ての競技を応援することは叶いませんでしたが、観戦する中で、監督に叱咤激励されながら必死に頑張る1、2年生の姿に涙が出ました。何事も一生懸命頑張る姿は美しく、尊いものです。目標に届いた競技やそうでなかったものもあるでしょうが、新人戦は来年の地区総体への序章に過ぎません。勝利におごることなく、敗戦に下を向くことなく、チームや個人の課題を明確にし、今後の練習に生かしていきましょう。



地域でも元気の良い先手あいさつを励行しよう！

新人戦の結果は次の通りです。

- 団体の部【優勝】 男子バレー 女子バレー
男子卓球Ⅰ部・Ⅱ部 女子卓球Ⅰ部・Ⅱ部
女子庭球2年A 男子庭球1年A
- 【準優勝】 サッカー 女子ソフトボール
男子庭球2年A・1年B
- 【3位】 男子庭球2年B 女子庭球1年A
女子バスケット
- 【他】 男子バスケット：6位 野球：1回戦惜敗

○ 個人の部

男子卓球2年

- 2位 田代 結永
- 3位 田口 煌将

男子卓球1年

- 1位 三角 陸

女子卓球2年

- 1位 田仲 遙
- 2位 村野 晴海
- 3位 石澤 彩羽
内田 藍

女子卓球1年

- 1位 摺木 こなつ 2位 尾辻 優華
- 3位 荒木 美結 前園 ひより

男子庭球2年 準優勝 三輪・井上ペア

1年 優勝 有馬・江畑ペア

女子庭球2年 優勝 福寿・坂元ペア

剣道男子2年 優勝 野畑 波琉

1年 3位 星川 英寿

柔道男子2年 3位 氏郷 巧士郎



文化祭スローガン

学年の校外行事とともに、文化祭の取組も始まっています。1, 2年生はFCの代表者の発表と展示、3年生は舞台発表と展示、英語暗唱と吹奏楽部の舞台発表、教科の展示等となります。



【文化祭スローガン】

Make it yourself
～最高の笑顔をもう一度～

スローガンは3年生の吉田志穂さんの作品で、マスク等の制限なく日常を過ごせるようになった今、豊かに表現し、お互いを認め合い、心から笑い合える行事にしたい。「あなたが創る、みんなで創る文化祭」との願いが込められています。

スローガンに込められた思いを一人一人が感じ、文化祭をより良い行事に創り上げていこうとの思いで、自分の役割を担って行ってほしいと思います。そうすることで、体育大会で感じた達成感や充実感をもう一度味わえるはずですから。

血液教室

今週の9日(水)、永野薬剤師を講師にお迎えし、3年生の血液教室を実施し、血液の働きや献血の大切さなどを学びました。以下、生徒の感想から抜粋し紹介します。



- ・ 最近社会の授業で、自己決定権という権利を学んだ際、臓器提供意思カードについて知りました。自分が死んだときしか命のリレーを繋ぐことができないと思っていたので、献血という形でも命のリレーを繋ぐことができると知って嬉しかったです。
- ・ 薬剤師の先生の話をお聴いて、血液は私たちの体にとっても必要で大切なものだと分かりました。また、市販の薬は処方された薬とは違うので、使用方法を間違えると危険なことがあることが分かりました。今後買うときには自分に必要なものを買って、用法・用量を守って使おうと思います。
- ・ 血液のことは理科で学んだことがあったけど、より詳しく知れて良かったです。献血のことでは、自分の血液が他人の役に立つかもしれないということを知り、とても興味がわきました。献血は血液を提供する一番身近なボランティアなので、やってみたいと思いました。
- ・ 16歳から献血ができることを初めて知り、驚きました。私も誰かの力になれるよう献血をしたいと思いました。また、薬は飲み過ぎると毒になるので、しっかり用法、用量を守って使用することが大切だということも改めて学びました。今日学んだことを今後生きて健康に過ごしたいです。

キラリ川内北中生

- 県中学校陸上競技大会
女子共通走幅跳第3位 平野 楓花
- 第17回南日本ジュニア美術展
特選 中村 唯月
入選 松下 光子 松本 栞奈
- 地域からの電話(10/10)
昨日、裁判所近くの信号のないT字路を運転中、中学生が道路を渡ろうとしていたので、手で合図を送り渡そうとしたら一礼して通った。また、渡った後も一礼してくれて、とても嬉しかった。
※ 譲った方も譲られた方も幸せになる行動は大切です。地域の方々の見守りに感謝しつつ、地域に愛される北中生を目指しましょう。

自転車通学は1列、徒歩通学は2列で登下校！